

willとは？意味や使い方と be going toとの違いをわかりやすく解説

未来形とは何か

未来の出来事を表すために使うのが「未来形」という单元なんだ。

日本語でいうと「～だろう」「～でしょう」「～するつもり」と言った表現が未来形だよ。

英語では、助動詞の「will」と「be going to」という二つの形があるんだ。

それらの違いについて見ていこう。

助動詞「will」

日本語で「～するつもり」や「～するだろう」と未来のことを表すときに使うよ。

この単語は助動詞という单元になるんだ。

助動詞と言うのは、「動詞を助ける」働きをする単語のことで、canやmustなどと同じグループだよ。

助動詞を使った文の構文は、「主語 + 助動詞 + 動詞の原形」となるルールがある。だから、三人称単数現在の「S」が付かないということを覚えておこう。

willも同様に「主語 + will + 動詞の原形」となるよ。



現在形から未来形に変える手順

現在形を未来形(will)に変える場合は動詞の前にwillをつけるんだ。

現在形：I watch TV.

動詞の現在形

未来形：I will watch TV tomorrow.

未来 動詞の原形

「現在形」を未来形にすると、「will+動詞の原形」になるんだ。図で見てみよう。

現在形：He watches TV.

動詞の現在形

未来形：He will watch TV tomorrow.

未来 動詞の原形

このように現在形の場合は主語が三人称単数形の場合は動詞に「s」が付いていたんだ。それが未来形の場合は、「willのあとは動詞の原形」に変更することに注意しよう。

willの省略

willは主語と合体して省略することが出来るんだ。

一覧で見てみよう。

省略前	省略	読み方
I will	I'll	アイル
You will	You'll	ユール
He will	He'll	ヒール
She will	She'll	シール
We will	We'll	ウィール
They will	They'll	ゼイル
It will	It'll	イトウル



例文：

- ・ You will see the Merlion. (あなたはマーライオンが見えるでしょう)
- ・ I will make a reservation. (私は予約をするつもりだ)

willの否定文

日本語にすると「～しないだろう」「～しないつもりだ」という意味にするときは否定文にしよう。

肯定文：I <u>will</u>	<u>watch</u> TV tomorrow.
未来	動詞の原形
否定文：I <u>will not</u>	<u>watch</u> TV tomorrow.
未来	動詞の原形
短縮形：I <u>won't</u>	<u>watch</u> TV tomorrow.
未来の否定	動詞の原形

willの否定文は「主語 + will not + 動詞の原形」という構文になるよ。
will notは短縮形があって、「won't (ウォント)」という単語になるんだ。
文字数で選択肢が変わる場合に注意しよう。

例文：

- ・ I will not (won't) take pictures of the Merlion. (私はマーライオンの写真を撮らないつもりだ)
- ・ I will not (won't) buy this cute pen. (私はこのかわいいペンを買わないつもりだ)
- ・ We will not (won't) get to the restaurant soon. (私たちはすぐにはレストランにつかないだろう)



willの疑問文

日本語にすると「～するつもりですか」「～するでしょうか」という意味にするときは疑問文にしよう。

肯定文：You will watch TV tomorrow.

未来 動詞の原形

疑問文：Will you watch TV tomorrow?

未来 動詞の原形

willの疑問文は「Will + 主語 + ～？」という構文になるよ。

例文：

- ・ Will you take pictures of the Merlion? (あなたはマーライオンの写真を撮るつもりですか)
- ・ Will you buy this cute pen? (あなたはこのかわいいペンを買うつもりですか)
- ・ Will we get to the restaurant soon? (私たちはすぐレストランにつくでしょうか)

be going to

もう一つの未来を表す表現は「be going to」を使うよ。

be going to を使った場合はあらかじめ決まった予定や未来を表す表現だから、「つもりです」や「予定です」と訳すんだ。

このbeはbe動詞のことだから、主語に合わせて形を「am, is, are」に変えよう。

そしてもう一つ大事なことは、toの次に来るのは「動詞の原形」というルールがあるんだ。

構文：「主語 + be going to + 動詞の原形 + ～。」という形になるよ。



現在形からbe going toを使った未来形への変換

現在形を未来形に変える場合は、動詞の前に「be going to」をつけるんだ。

そして、動詞は現在形から原形に変更するよ。

現在形：It is sunny.
動詞の現在形

↓

未来形：It is going to be sunny tomorrow.
未来 動詞の原形

be動詞の原形は「be」を使うことに気を付けよう。

例文：

- ・ I am going to visit Singapore nextweek. (私は来週シンガポールを訪れるつもりです)
- ・ I'm going to have dinner on the airplane. (私は飛行機で夕食を食べる予定です)
- ・ We will visit a famous park this Saturday.(私たちは今週の土曜日に有名な公園を訪れるつもりです)

be going toの否定文

否定文は日本語にすると「～しないだろう」「～しないつもりだ」という意味になるよ。

肯定文：I am going to leave for Singapore.
未来 動詞の原形

↓

否定文：I am not going to leave for Singapore.
未来 動詞の原形

↓

短縮形：I'm not going to leave for Singapore.
未来



be going toを否定文にするときは、be going toにnotを入れて

「主語 + be not going to + 動詞の原形」にするんだ。

例文：

- ・ I'm not going to eat cake. (私はケーキを食べないつもりです)
- ・ We are not going to visit the park. (私たちは公園を訪れないつもりです)
- ・ He is not going to see a doctor. (彼は病院に行かないつもりです)

be going toの疑問文

日本語にすると「～するつもりですか」「～する予定ですか」という意味にするときは疑問文にしよう。

be動詞の疑問文と同じように、「be + 主語 + going to + 動詞の原形 + ～?」という形になるよ。

肯定文：He is going to leave for Singapore.

未来 動詞の原形

疑問文：Is he going to leave for Singapore?

未来 動詞の原形

主語によってbe動詞が変化するから気を付けよう！

- ・ Are you going to leave for Singapore tomorrow? (あなたは明日シンガポールに出発する予定ですか)
- ・ Is she going to do her homework this evening? (彼女は今日の夕方に宿題をするつもりですか)
- ・ Are they going to go fishing next weekend? (彼らは週末に釣りに行く予定ですか)



willとbe going toの違い、使いわけ

willとbe going toはどちらも未来のことを表す表現だから、置き換えることができるんだ。

例えば、

I will go to the city. = I am going to go to the city.

You will eat lunch. = You are going to eat lunch.

でも使いたい意味によっては置き換えが出来ない場合があるんだ。

下記の表を見てみよう。

will を使う場合	be going to を使う場合
約束や提案の瞬間	予定の場合
自分の意志の場合	理由がある場合

会話しながら決めた場合

I will open the door(ドアを開けましょう)

⇒今ドアを開けることに決めた (事前に決まっていない)

予定していた場合

I am going to go camping. (キャンプに行くつもりです)

⇒前からキャンプに行く計画をしていた

「I will go camping.」と言った場合、今決めた！という感じになるよ。

このように、あらかじめ決まっていたことか決まっていなかったことかでwillとbe going toを使い分けることができるんだ。



まとめ

will

構文：「主語 + will + 動詞の原形」

意味：「～するつもり」や「～するだろう」といった不確定な未来

be going to

構文：「主語 + be going to + 動詞の原形」

意味：「～する予定」や「～するつもり」といった確定した未来

